

製品名: コンタクチン 2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09241**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	120kDa

抗原情報

遺伝子名	CNTN2
別名	CNTN2; AXT; TAG1; TAX1; Contactin-2; Axonal glycoprotein TAG-1; Axonin-1; Transient axonal glycoprotein 1; TAX-1
遺伝子 ID	6900.0
SwissProt ID	Q02246
免疫原	抗血清はヒト CNTN2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 111-160

背景

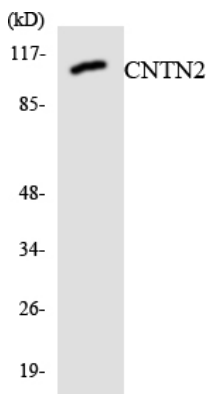
この遺伝子は、細胞接着分子である免疫グロブリンスーパーファミリーに属するコンタクチンファミリータンパク質のメンバーを

コードしています。コードされているグリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) アンカー型神経膜タンパク質は、発達中の小脳におけるニューロンの増殖、移動、および軸索誘導に役割を果たしています。この遺伝子の変異は、成人ミオクローンてんかんと関連している可能性があります。[RefSeq 提供、2016年9月],機能: 軸索の初期成長と誘導に役割を果たす可能性があります。細胞接着に参与している可能性があります。類似性: 免疫グロブリンスーパーファミリーに属します。コンタクチンファミリー。類似性:4つのフィブロネクチン III 型ドメインを含む。類似性:6つの Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含む。細胞内局在:GPI アンカーによって神経細胞膜に付着し、神経細胞からも放出される。,

研究分野

細胞接着分子 (CAM)

画像データ



CNTN2 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解物のウエスタンブロット分析。